

令和5年度 あいさい わかば 自己評価結果のご報告

令和6年3月



日ごろは、「あいさい わかば」の活動に、ご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。
ございます。

また、新たな施設に移転し1年を経過いたしました。まだまだ利用者の皆様に、様々な面でご不便をおかけしたかと存じます。この場をお借りしお詫び申し上げます。

さて、このたび厚生労働省が定める『児童発達支援ガイドライン』に基づき、利用者の皆様と職員を対象に、事業所の運営や支援の質に関するアンケートを実施いたしました。アンケートでは、単に評価のみではなく、多くのご意見もいただきました。アンケートにご協力いただいた皆様には、厚く御礼申し上げ、自己評価結果のご報告をさせていただきます。

『あいさい わかば』では、子どもが「育とうとする意欲」をはぐくみ、ご家族の皆様の「不安」や「悲しみ」、そして「しんどさ」に寄り添い、子どもが育ち、家族が生活できる『環境』を整えていきたいと考えています。

また親御さんにおかれましては、完璧な親になろうとして、無理に頑張る必要はないと思います。大切なことは、子どもを愛し、子育てを楽しみ、そして子どもと共に成長することではないでしょうか。親として子どものために何ができるのか、何をしたらいいのか、一緒に考えていきましょう。

「あいさい わかば」では、皆様方のお力になれるよう職員一同、なお一層の研鑽に努めてまいります。

その一方で、「あいさい わかば」としての課題もあり、また皆様からご意見をいただいた点もございます。ご意見は、職員一同で共有・検討し、改善を図っていきたくと考えております。

今後も、皆様からご意見をいただきながら、職員一同、真摯に療育に向き合っております。引き続き「あいさい わかば」をよろしく願いいたします。

令和5年度 事業所自己評価結果

1. 実施概要

- 保護者等向け 児童発達支援評価表（対象：保護者）：回答率 92.31%
- 事業所職員向け 児童発達支援自己評価表（対象：療育職員）：回答率 100%

2. 集計結果

- 資料1 利用者からの事業所評価の集計結果 : 3~4 ページに掲載
- 資料2 事業所における自己評価の集計結果 : 5~7 ページに掲載

3. 評価結果並びに現状の課題と今後に向けて、 次ページ以降参照

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

資料1

公表年月日: 令和6年3月18日

事業所名: あいさいわかば

保護者等数(児童数) 26

回収数 24

割合 92.31%

項目	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答	保護者意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動スペースが十分に確保されているか。	88%	8%	4%	0%	0%	・走ってしまうので、もう少し広い部屋だといいです。 ・もう少し外活動のスペースやトイレのスペースに余裕があるといいです。 ・人数が多いと教室がすくせまい。 ・広くて安心。	もう少し広い方が良いという意見の反面、広くて安心という意見もありました。基準を満たす規模で建設しており、また規模を変更(改修)することは困難ですので、ご理解いただきますようお願いいたします。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか。	88%	8%	4%	0%	0%	・職員の認識に違いがあるように思える時がある。 ・もう少し職員の人数が多いといいです。 ・日によって先生がすく少ない日がある。	日によって職員の人数にばらつきがあるものの、必要な人員は配置しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。また、職員間の認識はより一層、違いがないようにしてまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	100%	0%	0%	0%	0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	0%	0%	0%	・トイレに鏡があると便利だなと思います。	検討させていただきます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	96%	4%	0%	0%	0%		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	96%	4%	0%	0%	0%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	0%	0%	0%		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	79%	17%	4%	0%	0%	・ルーティン化されていると思う。 ・体操が変わるとよかったかな。	ご意見を踏まえ、工夫してまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	71%	17%	13%	0%	0%	・なさそう? ・障害がない子どもとのふれあいはない。	今後、検討していきたいと考えております。

保護者等向け 児童発達支援評価表

項目	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答	保護者意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	100%	0%	0%	0%	0%		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	100%	0%	0%	0%	0%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか。	67%	25%	0%	8%	0%	・一度もペアレントトレーニングをやったことがないのでやってみたい。	令和6年2月より実施しております。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか。	100%	0%	0%	0%	0%		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	100%	0%	0%	0%	0%		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか。	75%	21%	4%	0%	0%		
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	96%	4%	0%	0%	0%		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	100%	0%	0%	0%	0%		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	71%	17%	4%	8%	0%		
19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	96%	4%	0%	0%	0%			
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	71%	13%	0%	13%	4%		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか。	79%	8%	0%	8%	4%		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか。	83%	13%	0%	4%	0%	・大好きな先生に囲まれて楽しく過ごしています。	ありがとうございます。
	23 事業所の支援に満足しているか。	96%	4%	0%	0%	0%		

事業所における自己評価結果(公表)

資料2

公表年月日:令和6年3月18日

事業所名:あいさいわかば

項目	チェック項目	はい	いいえ	無回答	職員意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	88%	13%	0%	・トイレでの着脱の際、スペースがなく子どもへの支援がやりにくいのでマットをトイレ内に敷いている。 ・トイレがせまい時がある。	現状において最善な方法で実施しているが、より良い方法が見つかれば、改善をしていく。
	2 職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	100%	0%	0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	94%	0%	6%		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	0%	・関わる者が会議に参加し、話し合いをしている。	継続していく。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	100%	0%	0%		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の解放やホームページ等で公開しているか。	94%	0%	6%		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	0%	44%		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	100%	0%	0%	・青い鳥の講義形式の研修はよかった。定期的に時間を確保し、施設内でできるとよい。	引き続き、職員の質の向上を目指し、研修等を実施していく。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	94%	0%	6%		
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	88%	0%	13%		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	94%	0%	6%		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	94%	0%	6%		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	94%	0%	6%		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	94%	0%	6%	・保育雑誌などから新しい課題に使えるようなものを参考にするなど工夫している。	継続していく。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか。	94%	0%	6%		
	17 支援開始前には、職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	94%	0%	6%	・限られた時間内で行う為、十分ではない。	限られた時間の中で、効率よく実施できるようにそれぞれの意識改革に努める。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等の共有しているか。	94%	0%	6%	・個々に次の療育につなげていきたいことなど話し合い共有している。	継続していく。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	94%	0%	6%		
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	94%	0%	6%		

項目	チェック項目	はい	いいえ	無回答	職員意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関 や保護者 との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	94%	0%	6%		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	100%	0%	0%	・相談支援事業所が同じ施設内に入ったことで連携がとりやすいように感じる。	引き続き、連携して支援をしていく。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	/	/	/		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。	/	/	/		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	94%	0%	6%		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	94%	0%	6%		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	75%	0%	25%		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	63%	6%	31%	・施設全体ではないが、個別に行う機会があってもよいかもしれない。 ・保育所や認定こども園、幼稚園等に通園していない子は、機会がない子もいる。	健吾の検討課題と考えている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	69%	13%	19%		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	94%	0%	6%	・母子ではミーティング、単独では迎えの前にその日の様子を話したり、保護者からの質問に対応している。	継続していく。
保護者へ の説明責任	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。	81%	0%	19%		
	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	88%	0%	13%		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	94%	0%	6%		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	94%	0%	6%	・保護者の様子を気にかけて、変化に気付いたら職員が声をかけたり、懇談を行い話を聞いている為、声をあげにくい母にも支援している。	継続して、保護者支援をしていく。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	94%	0%	6%		
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	94%	0%	6%		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	94%	0%	6%		
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	94%	0%	6%		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	94%	0%	6%		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	56%	6%	38%		

項目	チェック項目	はい	いいえ	無回答	職員意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	0%	・研修を行っている。	継続していく。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	0%	・避難訓練を行っている。	継続していく。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	0%		
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	0%		
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	100%	0%	0%		
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	0%		
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	0%		